GERMAN GRAMMAR GUIDE

ドイツ語文法入門

A1 / A2

基礎からしっかり学ぶ、はじめてのドイツ語文法



Deutsch Schule Ikebukuro

2026

A1 → A2 GRAMMATIK

はじめに

A1は、自己紹介や買い物など身近な場面で簡単なやり取りができる最初の段階です。A2では、過去の経験や理由、予定などをもう少し詳しく伝えられるようになります。

このガイドでは、会話と作文の土台になる文法を、短いルールと実用的な例文で整理します。すべてを一度に暗記する必要はありません。例文を声に出し、自分の情報に置き換えながら使ってください。

このガイドの使い方

① ルールを読む ② ドイツ語の例文を音読する ③ MINI CHECKで確認する ④ 間違えたページに戻る

A1からA2へのロードマップ

段階	できるようになること	主な文法
A1 基礎	短い文を正しい語順で作る	現在形・冠詞・4格・疑問文
A1 発展	依頼・希望・場所を伝える	助動詞・分離動詞・前置詞
A2 基礎	過去の出来事や理由を話す	Perfekt・3格・weil / dass
A2 発展	目的や比較を表現する	deshalb・um … zu・比較級

最重要ポイント

ドイツ語では、内容だけでなく「動詞がどこにあるか」が文の骨格を作ります。まず動詞の位置を確認する習慣をつけましょう。

学習のコツ | Lerntipps

例文は声に出して3回読む
語順と動詞の位置を意識して音読します。

自分の情報に置き換える
Ich wohne in Tokyo. → 自分の町に変えて練習。

間違いは「動詞・冠詞・格」の順で確認
どこで間違えたかを一つずつ見つけましょう。

A1.1 GRAMMATIK

ドイツ語の基本語順

平叙文では、活用した動詞が文の2番目の要素に来ます。これをV2ルールと呼びます。「2番目の単語」ではなく「2番目のまとまり」です。

基本ルール｜V2

Position 1の内容が変わっても、活用した動詞はPosition 2に残ります。

Position 1	Verb	Subject	その他
Ich	lerne	—	Deutsch.
Heute	lerne	ich	Deutsch.
In Berlin	arbeitet	meine Schwester	bei einer Firma.

Beispiele｜例

Ich lerne Deutsch.
私はドイツ語を勉強しています。

Heute lerne ich Deutsch.
今日はドイツ語を勉強します。

Am Wochenende spiele ich Fußball.
週末はサッカーをします。

ポイント

文頭にHeuteやAm Wochenendeを置くと、主語は動詞の後ろに移ります。× Heute ich lerne …

MINI CHECK

1. 並べ替え：heute / ich / arbeite / zu Hause
2. 文頭を変える：Ich trinke morgens Kaffee. → Morgens …

さらに使ってみよう｜Weitere Beispiele

Morgen fahre ich nach Osaka.
明日、私は大阪へ行きます。

Nach der Arbeit treffe ich einen Freund.
仕事の後、友人に会います。

In Japan beginnt das Schuljahr im April.
日本では学校年度は4月に始まります。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1.1 GRAMMATIK

動詞の現在形

規則動詞は語幹に人称語尾を付けます。lernenなら語幹はlern-です。

人称	lernen	sein	haben	werden
ich	lerne	bin	habe	werde
du	lernst	bist	hast	wirst
er / sie / es	lernt	ist	hat	wird
wir	lernen	sind	haben	werden
ihr	lernt	seid	habt	werdet
sie / Sie	lernen	sind	haben	werden

Beispiele | 例

Ich bin müde, aber ich habe Zeit.
私は疲れていますが、時間はあります。

Du lernst sehr schnell.
あなたはとても速く学びます。

Es wird kalt.
寒くなってきます。

> 注意
>
> 語幹が-d / -tで終わる動詞には発音しやすい-e-が入ります：arbeiten → du arbeitest / er arbeitet

MINI CHECK

1. 空欄：Wir ___ in Tokyo. (wohnen)
2. 活用：du ___ / er ___ (arbeiten)

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Wir arbeiten heute bis 18 Uhr.
私たちは今日は18時まで働きます。

Meine Schwester liest jeden Abend.
私の姉／妹は毎晩読書をします。

Ihr sprecht schon sehr gut Deutsch.
君たちはもうとても上手にドイツ語を話します。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1.1 GRAMMATIK

名詞と冠詞

ドイツ語の名詞には男性・女性・中性の3つの文法上の性があります。意味だけで完全に判断することはできないため、名詞は冠詞と一緒に覚えましょう。名詞の頭文字は常に大文字です。

性	定冠詞	不定冠詞	例
男性 Maskulin	der	ein	der Tisch / ein Tisch
女性 Feminin	die	eine	die Tasche / eine Tasche
中性 Neutrum	das	ein	das Buch / ein Buch

Beispiele | 例

Das ist ein Tisch. Der Tisch ist neu.
これは机です。その机は新しいです。

Ich kaufe eine Tasche.
私はバッグを1つ買います。

Tip

単語カードにはTischだけでなく「der Tisch」と書きましょう。複数形も加えて der Tisch – die Tische と覚えると効率的です。

注意

「その～」は定冠詞、「ある1つの～」は不定冠詞。初めて話題に出す名詞には不定冠詞、その後は定冠詞を使うのが基本です。

MINI CHECK

1. 冠詞を選ぶ：___ Buch / ___ Frau / ___ Mann
2. 大文字に直す：ich lese ein buch.

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Das ist ein Kaffee. Der Kaffee ist heiß.
これはコーヒーです。そのコーヒーは熱いです。

Ich brauche eine neue Jacke.
私は新しいジャケットが必要です。

Das Hotel hat ein Restaurant.
そのホテルにはレストランがあります。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1.1 GRAMMATIK

複数形

複数形の定冠詞は、名詞の性に関係なくdieです。ただし複数形の作り方には複数のパターンがあり、完全には予測できません。

代表的な変化	単数 → 複数	傾向・メモ
-e	der Tisch → die Tische	ウムラウトを伴うこともある
-en / -n	die Frau → die Frauen	女性名詞に多い
-er	das Kind → die Kinder	中性名詞に見られる
-s	das Auto → die Autos	外来語・略語に多い
変化なし	der Lehrer → die Lehrer	語尾-erなど

Beispiele | 例

Ich habe zwei Kinder.
私には子どもが2人います。

Die Bücher sind interessant.
それらの本は面白いです。

In der Straße stehen viele Autos.
通りには車がたくさんあります。

ポイント

新しい名詞は「冠詞 + 単数形 + 複数形」で覚える：das Buch – die Bücher

MINI CHECK

1. 複数形：die Frau → die ___
2. 正しい形：zwei (Auto / Autos)

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

ein Buch → zwei Bücher
本が1冊 → 本が2冊

eine Stadt → viele Städte
1つの町 → 多くの町

ein Student → drei Studenten
学生1人 → 学生3人

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1–A2 GRAMMATIK

格：Nominativ / Akkusativ / Dativ

格は、名詞が文の中でどんな役割を持つかを示します。1格（Nominativ）は主語、4格（Akkusativ）は直接目的語、3格（Dativ）は「〜に」に近い相手・受け手を表すことが多いです。

Beispiele | 例

Der Mann kommt. 〈Nominativ〉
その男性が来ます。

Ich sehe den Mann. 〈Akkusativ〉
私はその男性を見ます。

Ich helfe dem Mann. 〈Dativ〉
私はその男性を手伝います。

格	Maskulin	Feminin	Neutrum	Plural
Nominativ	der	die	das	die
Akkusativ	den	die	das	die
Dativ	dem	der	dem	den + -n

ポイント

まず男性名詞の変化 der → den → dem を確実に。動詞や前置詞がどの格を要求するかもセットで覚えます。

MINI CHECK

1. 格を選ぶ：Ich sehe (der / den / dem) Hund.
2. 冠詞：Ich spreche mit ___ Lehrerin.

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Der Student fragt den Lehrer.
学生が先生に質問します。

Ich gebe dem Kind ein Buch.
私は子どもに本を1冊あげます。

Wir besuchen unsere Freunde.
私たちは友人たちを訪ねます。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1–A2 GRAMMATIK

人称代名詞

同じ名詞の繰り返しを避けるために人称代名詞を使います。格によって形が変わります。

Nominativ	Akkusativ	Dativ	日本語の目安
ich	mich	mir	私が / 私を / 私に
du	dich	dir	君が / 君を / 君に
er	ihn	ihm	彼が / 彼を / 彼に
sie	sie	ihr	彼女が / 彼女を / 彼女に
es	es	ihm	それが / それを / それに
wir	uns	uns	私たちが / を / に
ihr	euch	euch	君たちが / を / に
sie / Sie	sie / Sie	ihnen / Ihnen	彼ら・あなた（敬称）

Beispiele | 例

Kennst du Paul? – Ja, ich kenne ihn.
パウルを知ってる？— うん、彼を知っているよ。

Kannst du mir helfen?
私を手伝ってくれますか。

> 注意
>
> helfenはDativ：Ich helfe ihm. sehen / kennenはAkkusativ：Ich sehe ihn.

MINI CHECK

1. Paul ist nett. Ich mag (ihn / ihm).
2. Meine Mutter hilft (mich / mir).

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Siehst du Maria? – Ja, ich sehe sie.
マリアが見えますか？— はい、彼女が見えます。

Kannst du mir helfen?
私を手伝ってくれますか？

Wir danken euch.
私たちは君たちに感謝します。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1.1 GRAMMATIK

否定：nicht と kein

nichtは動詞・形容詞・副詞・文全体などを否定します。keinは不定冠詞付きの名詞、または冠詞なしの名詞を否定します。

nicht	kein
Ich komme nicht.	Ich habe kein Auto.
Das ist nicht teuer.	Sie trinkt keinen Kaffee.
Ich arbeite heute nicht.	Wir haben keine Zeit.

Beispiele | 例

Er wohnt nicht in Berlin.
彼はベルリンには住んでいません。

Das ist kein Problem.
それは問題ではありません。

Ich spreche nicht gut Deutsch.
私はドイツ語を上手には話せません。

> 比較
>
> 名詞を否定できるか確認：ein Auto → kein Auto。定冠詞や所有冠詞がある場合はnicht：nicht das Auto / nicht mein Auto。

MINI CHECK

1. Ich habe ___ Hunger. (nicht / keinen)
2. Heute arbeite ich ___. (nicht / kein)

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich trinke heute keinen Kaffee.
私は今日はコーヒーを飲みません。

Der Film ist nicht langweilig.
その映画は退屈ではありません。

Wir haben keine Kinder.
私たちには子どもがいません。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1.1 GRAMMATIK

疑問文

W疑問文では疑問詞がPosition 1、動詞がPosition 2です。Ja/Nein疑問文では動詞がPosition 1に来ます。

疑問詞	意味	例
Wer?	誰？	Wer kommt heute?
Was?	何？	Was machst du heute?
Wo?	どこ？	Wo wohnst du?
Wann?	いつ？	Wann beginnt der Kurs?
Warum?	なぜ？	Warum lernst du Deutsch?
Wie?	どのように？	Wie heißt du?

語順

W-Frage：W-Wort + Verb + Subjekt …? ｜ Ja/Nein-Frage：Verb + Subjekt …?

Beispiele｜例

Kommst du aus Japan? – Ja, aus Osaka.
日本出身ですか。— はい、大阪出身です。

Wann hast du Zeit?
いつ時間がありますか。

MINI CHECK

1. 疑問文に：Du wohnst in Tokyo. → Wo …?
2. 語順：du / morgen / kommst / ?

さらに使ってみよう｜Weitere Beispiele

Wann beginnt der Kurs?
コースはいつ始まりますか？

Warum lernst du Deutsch?
なぜドイツ語を勉強しているのですか？

Hast du morgen Zeit?
明日時間がありますか？

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1.2 GRAMMATIK

Modalverben（話法の助動詞）

Modalverben は「できる・しなければならない・したい」など、話し手の意図や可能性を表します。
活用した Modalverb を Position 2 に置き、本動詞は不定形のまま文末に置きます。

助動詞	主な意味	ich / du / er	例
können	～できる	kann / kannst / kann	Ich kann schwimmen.
müssen	～ねばならない	muss / musst / muss	Wir müssen gehen.
wollen	～するつもり	will / willst / will	Er will lernen.
dürfen	～してよい	darf / darfst / darf	Darf ich fragen?
sollen	～すべき・～とのこと	soll / sollst / soll	Du sollst warten.
möchten	～したい	möchte / möchtest / möchte	Ich möchte zahlen.

文のかっこ

主語 + 助動詞（Position 2） + その他 + 本動詞（文末）

Beispiele | 例

Ich kann ein bisschen Deutsch sprechen.
私は少しドイツ語を話せます。

MINI CHECK

1. 並べ替え：heute / ich / arbeiten / muss
2. 丁寧な希望：Ich ___ einen Kaffee.

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich möchte heute früher gehen.
今日はもう少し早く帰りたいです。

Du musst hier warten.
ここで待たなければなりません。

Dürfen wir hier fotografieren?
ここで写真を撮ってもいいですか？

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

ポイント | Modalverb の形をまず覚える

können: kann | müssen: muss | wollen: will | dürfen: darf | sollen: soll | möchten: möchte
※ möchten は厳密には mögen の接続法IIですが、A1/A2では「～したい」の重要表現として一緒に学びます。

A1.2 GRAMMATIK

分離動詞

分離動詞は、現在形の平叙文では前つづりが動詞本体から離れて文末へ移動します。辞書では一語で書かれています。

不定形	文の中	意味
aufstehen	Ich stehe um 7 Uhr auf.	起きる
einkaufen	Wir kaufen am Samstag ein.	買い物する
anrufen	Ich rufe meine Mutter an.	電話する
mitkommen	Kommst du mit?	一緒に来る

語順

主語 + 動詞本体 + その他 + 前つづり。助動詞があるときは分離せず文末：Ich muss früh aufstehen.

非分離動詞

be-, emp-, ent-, er-, ge-, miss-, ver-, zer-などは通常分離しません：besuchen → Ich besuche meine Freundin. / verstehen → Ich verstehe das.

注意

アクセントは分離する前つづりに置かれることが多い：ÁNrufen。非分離では動詞語幹側：verstÉHen。

MINI CHECK

1. 空欄：Ich ___ jeden Morgen um 7 Uhr ___. (aufstehen)
2. 助動詞入り：Ich / anrufen / dich / möchte

さらに使ってみよう｜Weitere Beispiele

Der Zug fährt um 8 Uhr ab.
電車は8時に出発します。

Wir sehen am Abend fern.
私たちは夜テレビを見ます。

Kannst du morgen mitkommen?
明日一緒に来られますか？

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A1–A2 GRAMMATIK

前置詞：Akkusativ / Dativ

前置詞は後ろの名詞の格を決めます。単語だけでなく、短い句で覚えるのが近道です。

Akkusativ	例	Dativ	例
für	für meinen Freund	mit	mit dem Zug
ohne	ohne Zucker	nach	nach Berlin
durch	durch den Park	aus	aus Japan
gegen	gegen die Wand	zu	zum Arzt
um	um den Tisch / um 8 Uhr	von	von meiner Mutter
		bei / seit	bei Berlin / seit Montag

Beispiele | 例

Das Geschenk ist für meinen Vater.
そのプレゼントは父のためです。

Ich fahre mit dem Zug nach Osaka.
私は電車で大阪へ行きます。

Sie wohnt seit einem Jahr in Berlin.
彼女は1年前からベルリンに住んでいます。

覚え方

Akkusativ：durch–für–gegen–ohne–um。Dativ：aus–bei–mit–nach–seit–von–zu。リズムで繰り返しましょう。

MINI CHECK

1. Ich fahre mit (der / die) Bahn.
2. Das ist für (mein / meinen) Bruder.

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich fahre mit dem Zug.
私は電車で行きます。

Dieses Geschenk ist für meine Mutter.
このプレゼントは母のためです。

Wir kommen aus Deutschland.
私たちはドイツ出身です。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

Wechselpräpositionen

an, auf, hinter, in, neben, über, unter, vor, zwischenは、状況によりDativまたはAkkusativを取ります。場所を答えるWo?はDativ、方向・到達点を答えるWohin?はAkkusativです。

質問	意味	格	例
Wo?	どこにある？（位置）	Dativ	Das Buch liegt auf dem Tisch.
Wohin?	どこへ置く？（方向）	Akkusativ	Ich lege das Buch auf den Tisch.

Beispiele | 例

Wir sind in der Küche.
私たちは台所にいます。

Wir gehen in die Küche.
私たちは台所へ行きます。

Das Bild hängt an der Wand.
絵は壁に掛かっています。

Ich hänge das Bild an die Wand.
私は絵を壁に掛けます。

ポイント

「動く＝Akkusativ」とは限りません。公園の中を走る位置ならDativ：Ich laufe im Park. 判断基準はWo? / Wohin?です。

MINI CHECK

1. Wo? Das Handy liegt auf (dem / den) Tisch.
2. Wohin? Ich stelle die Lampe neben (das / dem) Sofa.

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Die Jacke hängt an der Tür.
ジャケットはドアに掛かっています。

Ich hänge die Jacke an die Tür.
私はジャケットをドアに掛けます。

Wir sitzen im Café. / Wir gehen ins Café.
私たちはカフェにいます。／カフェへ行きます。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

Perfekt：会話の過去形

日常会話で過去の出来事を話すときはPerfektをよく使います。habenまたはseinを活用し、Partizip IIを文末に置きます。

> 形
>
> 主語 + haben / sein（活用） + その他 + Partizip II

不定形	Partizip II	例
machen	gemacht	Ich habe Sport gemacht.
lernen	gelernt	Wir haben Deutsch gelernt.
fahren	gefahren	Sie ist nach Berlin gefahren.
gehen	gegangen	Er ist früh nach Hause gegangen.

haben と sein

多くの動詞はhabenを使います。場所の移動（gehen, fahren, kommen）や状態変化（aufstehen, einschlafen）を表す一部の自動詞はseinを使います。

Beispiele | 例

Ich habe gestern lange gearbeitet.
私は昨日長く働きました。

Wir sind um zehn Uhr angekommen.
私たちは10時に到着しました。

> 注意
>
> 分離動詞ではgeが間に入る：einkaufen → eingekauft。-ieren動詞はgeなし：studieren → studiert。

MINI CHECK

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich habe gestern lange gearbeitet.
私は昨日長時間働きました。

Wir sind spät nach Hause gekommen.
私たちは遅く家に帰りました。

Hast du den Film schon gesehen?
その映画をもう見ましたか？

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

sein・haben・助動詞のPräteritum

会話では通常Perfektを使いますが、sein・haben・助動詞はPräteritum（過去基本形）も非常によく使われます。短く自然に言えるためです。

現在	過去（ich / er）	例
bin / ist	war	Ich war müde.
habe / hat	hatte	Er hatte keine Zeit.
kann	konnte	Ich konnte nicht kommen.
muss	musste	Wir mussten warten.
will	wollte	Sie wollte nach Hause gehen.
darf	durfte	Er durfte länger bleiben.

Beispiele｜例

Gestern war ich krank.
昨日、私は病気でした。

Ich hatte viel Arbeit.
仕事がたくさんありました。

Deshalb konnte ich nicht kommen.
だから来られませんでした。

> ポイント
>
> 助動詞のPräteritumではウムラウトが消えることが多い：können → konnte / müssen → musste / dürfen → durfte。

MINI CHECK

1. 過去に：Heute bin ich müde. → Gestern …
2. 空欄：Ich ___ nicht kommen. (können, 過去)

さらに使ってみよう｜Weitere Beispiele

Früher war ich oft in Berlin.
以前はよくベルリンにいました。

Wir hatten gestern viel Arbeit.
私たちは昨日仕事がたくさんありました。

Ich musste am Sonntag arbeiten.
私は日曜日に働かなければなりませんでした。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

接続詞と語順

接続詞によって、その後の語順が変わります。und / aber / oder / dennの後は通常のV2語順。weil / dass / wennの従属節では活用した動詞が最後に来ます。

タイプ	接続詞	語順	例
等位接続詞	und / aber / oder / denn	通常のV2	…, denn ich möchte arbeiten.
従属接続詞	weil / dass / wenn	動詞が文末	…, weil ich arbeiten möchte.

Beispiele | 例

Ich lerne Deutsch, weil ich in Deutschland arbeiten möchte.
ドイツで働きたいので、ドイツ語を勉強しています。

Ich weiß, dass der Kurs heute beginnt.
講座が今日始まることを知っています。

Wenn ich Zeit habe, lese ich.
時間があるとき、本を読みます。

> 比較
>
> dennの後：主語 + 動詞。weilの後：主語 + … + 動詞。従属節を文頭に置くと、主節はすぐ動詞：Wenn ich Zeit habe, lese ich.

MINI CHECK

1. 語順：weil / ich / müde / bin
2. 選択：Ich gehe früh ins Bett, (denn / weil) ich bin müde.

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich komme später, weil ich noch arbeite.
まだ仕事をしているので、あとで行きます。

Ich weiß, dass er heute kommt.
彼が今日来ることを知っています。

Wenn ich Zeit habe, lese ich gern.
時間があるとき、私は読書をするのが好きです。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

前置詞付き疑問詞｜Fragewörter mit Präpositionen

前置詞を必要とする動詞について質問するときは、相手が「人」か「物・事柄」かで形を使い分けます。前置詞は、答えに使う動詞表現から選びます。

質問の対象	形	質問	答え
物・事柄	wo(r) + 前置詞	Worauf wartest du?	Auf den Bus.
物・事柄	wo(r) + 前置詞	Womit fährst du?	Mit dem Zug.
人	前置詞 + wen / wem	Auf wen wartest du?	Auf meinen Freund.
人	前置詞 + wen / wem	Mit wem sprichst du?	Mit meiner Lehrerin.

基本ルール

物・事柄：wo + 前置詞。前置詞が母音で始まると-r-を入れます：worauf, worüber, woran。人：前置詞 + wen（Akkusativ）/ wem（Dativ）。

Beispiele｜例

Worüber sprecht ihr? – Über das neue Projekt.
何について話していますか。— 新しいプロジェクトについてです。

An wen denkst du? – An meine Familie.
誰のことを考えていますか。— 家族のことです。

Woran denkst du? – An meinen Urlaub.
何を考えていますか。— 休暇のことです。

答えを代名詞で

物・事柄を短く受けるときはda(r) + 前置詞：Worauf wartest du? – Darauf. / Womit schreibst du? – Damit.

さらに使ってみよう｜Weitere Beispiele

Womit fährst du zur Arbeit? – Mit dem Zug.
何で仕事へ行きますか？— 電車で。

Worüber sprecht ihr? – Über den Film.
何について話していますか？— その映画について。

Mit wem gehst du ins Kino? – Mit Anna.
誰と映画館へ行きますか？— アンナと。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

deshalb：結果をつなぐ

deshalbは「そのため／だから」という副詞です。原因を先に述べ、その結果を新しい文としてつなぎます。deshalb自体がPosition 1なので、動詞が直後に来ます。

> 語順
>
> 原因。 Deshalb + Verb + Subjekt + …

Beispiele｜例

Ich bin müde. Deshalb gehe ich früh ins Bett.
私は疲れています。だから早く寝ます。

Der Zug hat Verspätung. Deshalb kommen wir später.
電車が遅れています。そのため私たちは遅く来ます。

Ich habe morgen eine Prüfung. Deshalb lerne ich heute viel.
明日試験があります。だから今日はたくさん勉強します。

原因を表す	結果を表す
Ich bleibe zu Hause, weil ich krank bin.	Ich bin krank. Deshalb bleibe ich zu Hause.
weil節：動詞は文末	deshalbの直後：動詞

> 注意
>
> × Deshalb ich gehe … ○ Deshalb gehe ich …。deshalbの後では主語と動詞が入れ替わります。

MINI CHECK

1. 並べ替え：Deshalb / zu Hause / ich / bleibe
2. 2文をdeshalbで結ぶ：Es regnet. Ich nehme einen Schirm.

> さらに使ってみよう｜Weitere Beispiele
>
> Es ist kalt. Deshalb nehme ich eine Jacke.
> 寒いです。だからジャケットを持っていきます。
>
> Ich bin krank. Deshalb bleibe ich zu Hause.
> 病気です。だから家にいます。
>
> Der Zug hat Verspätung. Deshalb komme ich später.
> 電車が遅れています。だから私は遅れて着きます。例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.2 GRAMMATIK

zu + Infinitiv / um … zu

zu + 不定形は「〜すること」、um …
zuは「〜するために」という目的を表します。主節と不定詞句の主語が同じ場合にum … zuを使います。

形	意味	例
zu + Infinitiv	〜すること	Ich versuche, mehr Deutsch zu sprechen.
um … zu + Infinitiv	〜するために	Ich lerne Deutsch, um in Berlin zu arbeiten.

Beispiele | 例

Ich habe vor, nächstes Jahr nach Deutschland zu reisen.
来年ドイツへ旅行するつもりです。

Wir fahren früh los, um pünktlich anzukommen.
時間どおり着くために早く出発します。

Sie spart Geld, um ein Auto zu kaufen.
車を買うために貯金しています。

分離動詞

分離動詞ではzuが間に入ります：ankommen → anzukommen / einkaufen → einzukaufen。

注意

主語が異なる場合はdamit：Ich spreche langsam, damit du mich verstehst.（君が理解できるように、私はゆっくり話します）

MINI CHECK

1. 完成：Ich lerne viel, um die Prüfung ___. (bestehen)
2. zuの位置：früh / anzukommen / um

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich habe vergessen, dich anzurufen.
あなたに電話するのを忘れました。

Wir fahren nach Berlin, um Freunde zu besuchen.
友人を訪ねるためにベルリンへ行きます。

Sie lernt viel, um die Prüfung zu bestehen.
試験に合格するためにたくさん勉強しています。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.1 GRAMMATIK

比較級・最上級

比較級は基本的に形容詞 + -er、最上級（副詞的用法）はam + 形容詞 + -stenで作ります。比較対象にはalsを使います。

原級	比較級	最上級	意味
schnell	schneller	am schnellsten	速い
klein	kleiner	am kleinsten	小さい
groß	größer	am größten	大きい
gut	besser	am besten	良い
viel	mehr	am meisten	多い
gern	lieber	am liebsten	好んで

Beispiele | 例

Berlin ist größer als Köln.
ベルリンはケルンより大きいです。

Heute ist es wärmer als gestern.
今日は昨日より暖かいです。

Ich trinke am liebsten Kaffee.
私はコーヒーを飲むのが一番好きです。

同じ程度

so + 原級 + wie：Tokyo ist fast so groß wie New York.（東京はニューヨークとほぼ同じくらい大きい）

MINI CHECK

1. 比較級：Dieses Auto ist ___ als jenes. (schnell)
2. 最上級：Er läuft am ___. (schnell)

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Mein Bruder ist älter als ich.
兄／弟は私より年上です。

Heute ist es besser als gestern.
今日は昨日より良いです。

Welches Restaurant ist am günstigsten?
どのレストランが一番安いですか？

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

A2.2 GRAMMATIK

形容詞の基礎

形容詞が名詞の前に置かれると、冠詞・性・格に合わせて語尾が付きます。A1/A2では、まず頻出する形をかたまりとして認識し、例文で慣れましょう。

パターン	例	意味
ein + 男性1格	ein guter Kaffee	おいしいコーヒー
eine + 女性1格	eine schöne Stadt	美しい町
ein + 中性1格	ein neues Auto	新しい車
der + 男性1格	der alte Bahnhof	その古い駅
die + 複数1格	die netten Leute	その親切な人々

Beispiele | 例

Das ist ein interessantes Buch.
これは面白い本です。

Ich suche eine günstige Wohnung.
手頃なアパートを探しています。

Der Kaffee ist gut.
そのコーヒーはおいしいです。

ポイント

seinの後で形容詞を述語として使うと語尾は付きません：Der Kaffee ist gut. 名詞の前では：ein guter Kaffee。

学習の進め方

最初から全語尾表を暗記するより、ein guter Kaffee / eine schöne Stadt / ein neues Autoの3パターンを声に出して定着させましょう。

MINI CHECK

さらに使ってみよう | Weitere Beispiele

Ich trinke einen heißen Kaffee.
私は熱いコーヒーを飲みます。

Sie wohnt in einer kleinen Wohnung.
彼女は小さなアパートに住んでいます。

Wir kaufen frisches Brot.
私たちは新鮮なパンを買います。

例文を自分の情報に置き換えて声に出すと、文法が定着しやすくなります。

PRACTICE GRAMMATIK

A1/A2 ミニ文法チェック ①

空欄を埋める、正しい形を選ぶ、または語順を整えてください。解答は巻末にあります。

1 | Heute ___ ich zu Hause. (arbeiten)

2 | Wir ___ Deutsch und Anna ___ Englisch. (lernen)

3 | 冠詞：Das ist ___ Buch. ___ Buch ist interessant.

4 | 複数形：eine Frau → zwei ___ / ein Kind → drei ___

5 | Ich sehe (der / den / dem) Mann.

6 | Ich helfe (der / die / den) Frau.

7 | Kennst du Paul? – Ja, ich kenne (ihn / ihm).

8 | Ich habe ___ Auto. (nicht / kein)

9 | Heute komme ich ___. (nicht / kein)

10 | 疑問文に：Du wohnst in Yokohama. → Wo ___?

学習Tip

迷ったら、まず活用した動詞に下線を引き、その位置を確認しましょう。次に前置詞や動詞が要求する格を見ます。

解くときの3ステップ

ヒント 1

まず活用した動詞を探し、その位置を確認する。

ヒント 2

前置詞がある場合は、Akkusativ / Dativ を先に確認する。

ヒント 3

最後に冠詞・語尾・大文字をチェックする。

PRACTICE GRAMMATIK

A1/A2 ミニ文法チェック ②

11 | Ich ___ morgen früh aufstehen. (müssen)

12 | Ich ___ jeden Morgen um 7 Uhr ___. (aufstehen)

13 | Das Geschenk ist für (mein / meinen) Bruder.

14 | Wo? Das Bild hängt an (der / die) Wand.

15 | Perfekt：Wir ___ nach Berlin ___. (fahren)

16 | 過去形：Gestern ___ ich keine Zeit. (haben)

17 | 語順：Ich bleibe zu Hause, weil / ich / krank / bin.

18 | Es regnet. ___ nehme ich einen Schirm. (deshalb)

19 | Ich lerne Deutsch, um in Deutschland ___. (arbeiten)

20 | 物について：___ wartest du? – Auf den Bus. (Worauf / Auf wen)

21 | 比較級：Berlin ist ___ als Köln. (groß)

22 | 形容詞：Das ist eine schön__ Stadt.

セルフチェック

18点以上：基礎は安定しています。14–17点：間違えた分野を復習。13点以下：A1ページから例文を音読し、もう一度挑戦しましょう。

解くときの3ステップ

ヒント 1

Perfektは「haben / sein + Partizip II」の2か所を見る。

ヒント 2

weil / dass の後では動詞が文末に来る。

ヒント 3

um … zu は主語が同じときに使うのが基本。

ANSWER KEY GRAMMATIK

解答 | Antworten

No.	解答	ポイント
1	arbeite	V2：Heuteの直後に動詞。
2	lernen / lernt	主語に合わせて活用。
3	ein / Das	初出は不定冠詞、2回目は定冠詞。
4	Frauen / Kinder	複数形は名詞ごとに覚える。
5	den	sehenはAkkusativ。
6	der	helfenはDativ。
7	ihn	kennenはAkkusativ。
8	kein	名詞Autoの否定。
9	nicht	kommenの否定。
10	Wo wohnst du?	W語 + 動詞 + 主語。
11	muss	本動詞aufstehenは文末。
12	stehe / auf	前つづりを文末へ。
13	meinen	für + Akkusativ。
14	der	Wo? → Dativ。
15	sind / gefahren	移動のfahrenはsein。
16	hatte	habenのPräteritum。
17	…, weil ich krank bin.	weil節は動詞が最後。
18	Deshalb	直後に動詞nehme。
19	zu arbeiten	um … zu + Infinitiv。
20	Worauf	物：wo(r) + 前置詞。

結果の見方と復習

18点以上

A1/A2の基礎は安定。間違えた項目だけを重点復習。

14–17点

格・語順・過去形の弱い分野をもう一度確認。

13点以下

A1ページから例文を音読し、数日後に再挑戦。



ドイツ語を、もっと実践的に。

DEUTSCH LERNEN IN TOKYO / ONLINE

DEUTSCH SCHULE IKEBUKURO

あなたの目標に合わせたドイツ語レッスン

初心者から留学準備・試験対策まで、丁寧にサポートします。

01	02	03
マンツーマン	オンライン	Goethe試験対策

30年以上のドイツ語指導経験

一人ひとりのペースと目的を大切にしています。

SCAN ME

無料体験レッスン・詳細

スマートフォンで読み取ってください